

大阪学院大学 2018-19 年秋学期

## 日本文学入門

### 担当教員：

松浦芳子 (Yoshiko Matsuura)  
E-mail: ymatsuur22@ares.eonet.ne.jp  
授業時間： 月・金 14:30-16:00  
オフィス: 01-03-17  
Office Hours: By appointment  
Subject code: 1022

### コース概要

日本文学全般にわたる基礎的な知識を身につけ、言語や文化について理解を深めることを目的とする。ジャンル別（物語、歌、俳句、日記、随筆、<sup>すいひつ</sup>随筆、芸能、映画等）に、幅広く日本文学を概観し、鑑賞する。講義の他に、意見交換、感想文を書く練習、俳句や短歌の創作、履修者の出身国の文学との比較等を行う。現代小説（村上春樹、角田光代等の作品）は春学期の『現代文学』のコースで読みますので、このコースでは扱いません。

### 使用教材

資料は講師が用意します。

### 出席

出席が求められる。欠席する場合は必ず連絡すること。出席が3分の2以下になった場合、成績は出ない。また、遅刻3回で欠席1回とする。

### 評価

評価は以下の項目によって行われる。この授業では課題の提出、発表、授業への積極的な参加が求められる。

出席	10%	授業への参加	10%
課題・宿題	20%	発表・レポート	20%
試験	40%(中間: 15%、期末: 25%)		

### スケジュール

スケジュール(日程、取り扱う作品)は学生の人数、レベル、アンケートの結果、進捗状況によって変更する可能性がある。

第1週 オリエンテーション、<sup>にほんぶんがくしがいかん</sup>日本文学史概観、<sup>うらしま</sup>浦島伝説紹介

第2週：<sup>たけとり</sup>竹取物語、<sup>げんじ</sup>源氏物語

第3週：<sup>おとぎそうし</sup>御伽草子(太宰 治)

第4週：<sup>まんようしゅう</sup>万葉集、<sup>ひやくにんいっしゅう</sup>百人一首、近現代の短歌

第5週：<sup>おく</sup>奥の細道、<sup>ほそみち</sup>近現代の俳句

第6週：中間試験

第7週：<sup>さらしな</sup>日記（<sup>とさ</sup>更級日記、土佐日記）現代の日記

第8週：<sup>まくらのそうし</sup>随筆（<sup>つれづれぐさ</sup>枕草子、徒然草）

第9週：現代の随筆（河合 隼雄<sup>かわい はやお</sup>他）

第10週：古典芸能（人形浄瑠璃<sup>にんぎょうじょうるり</sup>、歌舞伎<sup>かぶき</sup>）

第11週 詩（島崎藤村<sup>しまざきとうそん</sup>、宮沢賢治<sup>みやざわけんじ</sup>、金子みすゞ<sup>かねこ</sup>他）

第12週：小説（夏目漱石<sup>なつめそうせき</sup>、芥川龍之介<sup>あくたがわりゅうのすけ</sup>、川端康成<sup>かわはたやすなり</sup>他）

受講者のスケジュール調整が可能であれば川端康成文学館を見学

第13週：映画、日本語文学紹介（小泉八雲<sup>こいずみやくも</sup>、知里幸恵<sup>ちりゆきえ</sup>、金城一紀<sup>かねしるかずき</sup>他）

第14週：発表

第15週：期末試験 レポート提出